

ばっちり仕事をしています

ここ2日間は、日中もエアコンをつけなくてもよいほど涼しく、9月上旬にもかかわらず、すっかり秋の気配が感じられるようになりました。

夏休み明け、係を新しくしました。これまであった係に加え、MRさんの「かんき係があるといいんじゃない。」という、とてもよい提案を受け、係を増やしました。そして、希望を取り、だれがどの係をやるか決めました。TYさん、SHさんの2人は、帰りにも鞆の支度を終わると、忘れず黒板を消すなど自分からしっかり仕事に取り組んでいます。希望が叶わなかった子もいますが、自分の仕事に責任をもち、自分から取り組んでほしいです。

夏休みに取り組んだ読書感想文、家の方の協力もあり、素敵な作品がたくさんありました。クラスを代表して、YHさんと、TKさんの作品をコンクールに出品することになりました。今回はYHさんの作品を紹介します。

「水をくむプリンセスを読んで」YHさん

「ぼくがこの本を読書かんそう文で書こうとしたりゆうは、先生が学校で読んでくれたからです。この本を読むまでは、水道がない国があるなんてしりませんでした。

ぼくは、朝おきて、まず水をのんで、ごはんをたべて、のんびりテレビを見ます。その後学校に行きます。それが、あたり前のまい日です。だけど、この本に出てくるアフリカのシージーは、早おきて、ごはんもたべないで、とおくまで水をくみにいきます。ジージーは、きっと、まだねていたいと思います。でも、ねていたら水をのめません。水がのめないと、しんでしまうから、どんなにねむくても水くみに行かなくちゃいけません。

ぼくは、シージーのように水をはこんでみようと思い、じっけんをしました。ごはんのおかまに水をまんたんい入れて、頭にのせて歩きました。なぜ、まんたんにしたかと言うと、いっぱい水をのみたいと思ったからです。水を入れたおかまは、とてもおもくて、頭にのせるといたくて、歩いてみるとよろよろしました。12センチ入れた水は、5メートル歩いただけで、5センチまでへってしまいました。おもたい水を頭にのせて、こぼさずにはこぶのはたいへんだと思いました。ジージーは、まい日やっているなんて、すごいなと思いました。

ぼくが、すんでいる日本では、水道があたり前にあります。きれいな水がすぐのめます。とても、しあわせなことだと思いました。

アフリカでは、がんばってくんできた水もきたないからすぐのめません。きたない水のせいで、びょう気になる人もいます。学校にも行けません。ぼくは、友だちがいる学校が大すきです。アフリカにも、いどがたくさんできて、きれいな水がのめて、みんなが学校に行けるようになればいいなあと、思いました。

お知らせとお願い

今日、パソコンを持ち帰りました。子どもたちには話しましたが、クラスルームに月曜の予定をアップしてあります。閲覧できないようなら、国語、算数の用意を持たせてください。宿題は、本読みと、計ド2ノート、漢ド8ノート、けん玉練習です。前回もお知らせしましたが、是非、コラボノート等学習の足跡も子どもたちと一緒に見てみて下さい。

思い出をあらわそう

夏休みの思い出を粘土であらわしました。こちらも素敵な作品がいっぱいでした。

